



鹿児島高等学校
関西地区
同窓会新聞

第18号
平成29年4月1日発行
発行人 飯田 一憲
編集者 新聞編集部

同窓会で出会う 出会いの不思議さ

鹿児島高等学校関西地区同窓会 会長

昭和三十五年卒 飯田 一憲



関西地区同窓会はそれぞれの年代による語らいの場として、年に一度開催されております。昨年は初めて津曲理事長にお忙しいなかにもかかわりませずご出席頂きました。多くの方と気やすく歓談されて、踊りの場面でもおはら節、焼酎音頭など腰振りながら踊っておられました。

同窓会を通じた人の出会いの不思議さを、今回お届けした同窓会新聞に何名かの方が書いておられます。人の出会いの奇遇と言うのでしょうか、思いもかけなかった人との出会いがあり、いずれも勇気を出し楽しみ探しに出掛けた時に遭遇したと書いておられます。しかも初めて会ったのでなく、すでに以前から知っていたの再会であったのです。この都会では近くに住んでいてすれ違っても気が付かなかつただけかもしれません。まさか「鹿児島の人で学校も同じ」こんなことなど思いもしません。家の中も楽しむこと時間つぶしには事欠かない時代で、出かけるのに億劫になったりしがちで

す。きつかけを生かして勇気を出して案内書を手同窓会に出掛けましょう。外に出掛ける方が足も頭も働いて元気の素になります。鹿児島という街・鹿児島高校という学び舎・雄大な桜島を身近に見て育った

会員の皆様、元気で夢多き人生を過ごしましょう。まず、故郷につながる行事を出発点とするイベントからスタートしましょう。この関西には鹿児島(薩摩)の先人達が活躍し歴史の流れを変えた沢山の偉功が残されています。大阪にも、特に京都のお寺には沢山残されています。来年のNHKの大河ドラマは西郷どんです。大

桜島は今

桜島は静かな状態が続いています。

桜島の二月初めの状況を、気象庁発表は次のように伝えていきます。桜島では、噴火は観測されていません。今は白色の噴煙が静かに立ち昇っている状態で、噴火活動は昨年(二十八年)八月以降低下していますが、始良カルデラの地下のマグマだまりの膨張が続いていることから、火山活動が再び活発化する可能性がある。引き続き火山活動の推移に注意が必要であると。

桜島は静かな状態が続いています。昨年の十七号「桜島は今」を書いていいる時も、それまでの噴火しない期間の一四四日の静けさを超えていました。そしてその十日後の二月の五日夕方静けさを破り噴火を起こしました。七時のNHKニュースの時、火炎や赤い固まり状の物が飛び上がる状況を示す映像が映し出されてきました。昼の噴火は黒煙が高く吹き上がるだけで



北岳を望む大根畑

桜島の北側にある桜島町白浜地区の白浜温泉センターの上にあります畑から北岳を写した写真です。砂防ダム建設地の跡にできた畑で、保育所や幼稚園などの食育のため桜島大根を植えているようです。温泉に行くと大根畑の見学者によく会います。私は大根を作り始めて10年になりようやくコツをつかめました。

(桜島在住の末吉康一様に写真コメント頂きました。)

河ドラマ57作の中に西郷どんが描かれているのを数えてみると10作くらいになると思います。今回は2回目の主演としてどのように描かれるのでしょうか。それに関するイベントも開催されることでしょうか。

お知らせしておきたいこと
京都府京田辺市の「大住」地区に「大住隼人舞」と言う古代の舞が毎年10月14日に「月読神社」の秋季例祭で踊られています。これは大隅隼人が7世紀頃大住に移住し、郷土の隼人舞を天皇の即位に伴う大嘗祭の時などに朝廷で演じ、月読神社にも奉納して舞い伝えられています。隼人舞は岩戸神楽と共に日本民族芸能の二大源流とも言われています。

《参加募集を行う予定です。》

桜島に

思い出すこと

北海道同窓会

昭和三十三年卒 住吉 征雄

昨年六月、NHKのドキュメンタリー番組「還暦同窓会」以来鹿児島にご無沙汰していた私はTVの前に正座し胸を熱くして拝見しました。

約六十年前、中郡小学校(長淵剛、沢村一樹の出身校)では五、六年生年向に与次郎浜↓桜島間の遠泳が全員赤禪を付けて毎年学校単位で行われていました。男子はほとんど参加して居ました。伴走する魯漕ぎ船上から保健の先生が水中の生徒の口へ、そのころとても珍しかった「肝油ドロップ飴」を四、五時間の遠泳中二回補給してくれるのです。戦後の甘いものが口に入らない時代、そのドロップが欲しくて皆参加して居ました。遊泳中は平泳ぎが基本ですがその時だけは背泳ぎ状態で先生が口に入れてくれます。

そんな状態で海面に顔を浮かし、飴をなめながら前を仰げば視界には桜島しか入って来ません。島全体に夏の日を受け今にも覆いかぶさって来そうな圧倒的な桜島、溶岩群の形状や岩肌の色、溶岩の間に低いながら凛として立つ木々等が鮮明にそして克明にわが胸に焼き付いています、桜島は永遠です!!

あの時、赤禪の中の一部が冷たい海中に関わらずなぜか固くなりました。当時の子供には原因が分からず栄養の有るド

ロップのせいかと納得させていました。その事自体をなぜか先生や家族に恥ずかしく話すことが出来ませんでした。しかしテレビを見ながら回想にふけていたその時、あの現象の理由が納得できたのです。それは、飴を私の口に入れる為船べりから身を乗り出し、私の顔の至近まで寄せられた保健の女先生が付けた化粧品匂いに反応した男児の自然現象で有ったのです。六十六年振りに初心な幼年時代を回想し、家内に顔を背け一人ニヤリと…。

遠泳はある意味、飴二個に命を懸けた少年時代の冒険と生きる知恵でした。



出席者氏名 向かって左より奥へ

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 山下 清行 昭和28年商業科 | 5. 徳丸校長 |
| 2. 瀬戸口 研 昭和42年普通科 | 6. 森園 彰仁 昭和46年普通科 |
| 3. 住吉 征雄 昭和33年普通科 | 7. 津野(旧姓堤)美恵子 |
| 4. 沢村同窓会会長 | 昭和26年別科 |

編集部注…この番組をご覧になられた方は、『NHKドキュメント72時間「火山の島フェリーにゆられて行ったり来たり」でインターネット検索してください。有料ですが、二〇一七年七月二日までNHKオンデマンドでご覧になれるようです。

本場大島紬の里

奄美の里

伝統工芸「大島紬」の製造工程や
奄美の生活様式など ご覧いただけます

Tel 099-268-0331

〒891-0122 鹿児島市南栄 1-8
<http://www.amaminosato.jp/>

鹿高は今も普遍

〜六万六千人の卒業生の母校として

鹿児島高等学校 校長

徳丸喜代志



同窓生のみなさん、いつも母校を思い応援してください。心から感謝申し上げます。また先般は同窓会へも招待いただきまして誠にありがとうございます。これからも鹿高の隆盛をみんなで寿ぐ場にもなればうれしいことだと思います。

いつも気にかけていただいている現在の母校の様子をお知らせしますと、先輩方の時代とは規模的には比較になりませんが、現在在校生は一二八〇人で、男女の比率はほぼ半々です。まだ依然として県内では最も生徒数の多い学校のひとつです。

六階建ての新校舎に県内各地からいろいろな交通手段で通学していますが、新装なった鹿児島中央駅まで新幹線で通学する者や、日豊本線や指宿枕崎線、桜島フェリー等での通学生もいて、昔よりさらに鹿児島県内全域から集まってくる高校になっています。

もちろん市内の生徒が多数なのですが、鹿高を第一志望の専願で入学してくる生徒が年々増えている状況があります。鹿高で勉強して難関大学に行きたい、部活動も思い切りしたいという生徒たちが多く入学して来て、朝早くから進学補習を受けたり、部活動の朝練習に精を出したりしていま

す。夜が明けると同時に学校が動き出し、夜の遅くまで教室や人工芝の運動場に生徒が活動している毎日です。私たち教職員も生徒たちのそれぞれの進路希望を叶えられるよう全力で指導を行っています。

もうすでに今年の就職試験も終わり、先輩方が残された実績のおかげで、JR九州や造幣局、山形屋などの内定をはじめとして続々と決定し、八年連続の就職率一〇〇%も確実と予想しております。大学のAO入試や推薦入試も今年もまたいい結果が出せるものと思っております。一月実施の大学入試センター試験にも英数科・普通科で一五〇人が受験する予定です。平成二十七年度は、国立大学に六〇名の合格者を出すことができました。今年はこのを上回る合格者を出すべく、教員総がかりで生徒たちを追いこんでいます。

部活動でもいろいろな部が活躍していますが、今年度は陸上部、ソフトテニス部、フエンスンダ部がインターハイ・国体に出場し、バドミントン部、少林寺拳法、放送部も全国大会に出場しました。また、文化系の音楽部が九州大会に出場、吹奏楽部、演劇部も県の優秀賞を受賞、和太鼓同好会も県内各地のイベントなどで招待演奏するなど、県民に好評を博している鹿高のアピールにも大いに貢献しています。

勉強から部活動と、まさに学校は「花香る花香る」状況で、文字通り文武両道を地で行く高校として進化し続けています。今の実績をさらに積み上げていくように努力してまいりたいと思っております。

学校が鹿高の良き伝統を保ちながら栄えることがみなさんに応えることだと考えます。

今後とも同窓会の皆様には変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。



湯・味・こころに 歴史をそえて
皆さまのお帰り心よりお待ちしております

砂むし温泉

指宿白水仙館

〒541-0052 大阪市中央区安土町 2-5-11

大阪かぎんビル1階

TEL06-6227-8123 FAX06-6227-8122

大阪営業所 所長 西野智宏

時を経て

色はあせても

関東同窓会

昭和五十年卒

峰岡邦彦



第三十七回関東同窓会の出来事でした。会場の、まばらに集まる人々の中に手招きをする恩師上村先生の姿が見えました。小走りに駆け寄ると紙袋の中から色あせた封書を五通渡されました。はつと記憶に残る懐かしい筆跡に目を奪われました。「お前のお父さんからの手紙だ取っておいたよ」と先生が一言。あつげに取られている内に開宴となりお酒も入り懐かしい級友・先輩方との歓談は楽しい同窓会の一コマでした。四十年もの間父からの手紙を大切に保管されて、この日の再会を描いておられたのかと胸に熱いものが込み上げてきます。そして、今は亡き父母に感謝の思いを込めて筆を取らせて頂きます。

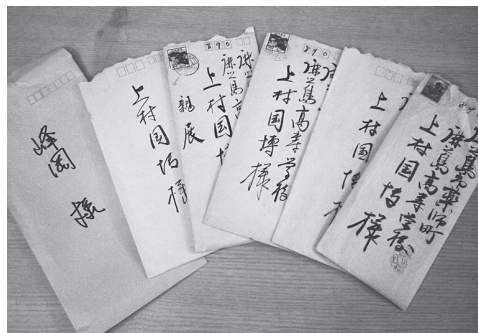
旅立ちの時

「島に生まれた者の宿命だね」と寂しそうに呟きながら母が私の身支度をしてくれました。希望と不安が入り乱れその夜、床についたのを昨日のように覚えています。小さな島に生まれ大海へ出てゆく時の思いは……

騒の中、デッキの人々とそれを見送る人々を五色のテープが彩り、出船の一瞬を迎えるのです。別れゆく父母に心配をかけまいと、一生懸命笑顔をつくり、ちぎれたテープが風になびいていく中、父母の顔が見えなくなった頃、頬をつたうものがありました。

父の手紙

長い年月を経てまさか、息子を案じた父の手紙を目にするなど思いもよらぬことでした。それを大切に保管して下さっていた、上村先生には頭が下がる思いです。「愚息・愚息！」をくり返し、遠く離れた身のもどかしさを綴り、我子の平穏と行く末を案じ、託した思い。「出来の悪い者ほどこいじらしいものです」の一文に目を通した時、溢れる涙を抑える事が出来ませんでした、父の思いをかみしめて今後の人生を歩んで行くことと思います。



「四十年もの前にもらった手紙をずーっと大切に保存しておられる先生すごいですね。そしてやっと会えるこの日を予想して準備しておられたのですね。(編集部追記)」

旅人の

宿りせむ野に 霜降らば

我子 羽ぐくめ 天の鶴群

万葉集

Welcome ウェルカム 宴会・会議 幹旋

〈主要取引〉

- 大阪キャッスルホテル 中国料理 錦城閣
- ニュージャパン観光(株) 中国料理 敦煌
- ホテル アウィーナ大阪

宮原 眞一 (南さつま市出身)

〒556-0021

大阪市浪速区幸町1-2-22-601

TEL・FAX 06-6567-7147

ご用命は…

携帯 090-8984-4098

E-mail miyahara@feel.ocn.ne.jp

絵と格言で綴る人生の応援メッセージ

人生カレンダー

暮らしの必需品

2018年度まもなく発売

販売・受付 人生カレンダー社

近畿	薩摩	摩川	川内	会	相談役
近畿	鹿児島	鹿島	県人	会連	副会長
さつま	上方	ビジネス	交流	会	副会長
西郷	輝彦	西輝	会		幹事長

人生カレンダー社 森 徳 良

代表 薩摩川内市 祁答院町出身

〒537-0024 大阪市東成区東小橋1丁目10-9キタノ別館1F

TEL : 06-6974-7641 FAX : 06-6974-7643

携帯 : 090-2102-4938 Eメール : nmori@kdt.jp

高校時代の思い出と同窓会の取り組みについて

鹿児島高校同窓会事務局長
鹿児島高校 地歴科教諭
平成十一年卒 上野 智之



関西同窓会の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。今回寄稿する機会をいただきましたので、二つのことを書かせていただきます。

一つは、高校時代の部活動です。東谷山中学校で始めたソフトテニスでしたが、頂点を目指したいという思いが強くなり、全国大会で優勝をするという目標を持って鹿児島高校に入學しました。全国でもトップレベルの練習量と実績を誇る部でしたので三年間ほとんど休みが無くしかも、毎日夜遅くまで常に気の抜けない練習をしていました。厳しい部活動から逃避することができる教室での勉強がやけに楽しかったことを覚えています。関西地区では、京都総体(福知山市)となみはや国体(大阪市)に参加しました。全国選抜大会・インターハイ・国民体育大会に各二回ずつ計六回出場し、大きな舞台で多くの感動を味わうことができました。結局全国制覇は叶いませんでしたが、個人戦で県大

会優勝したことで団体戦で全国大会入賞したことがいい思い出になりました。

もう一つは、現在のことです。縁あって鹿児島高校で教員として勤務しております。また、本校同窓会事務局の仕事も担当させてもらっております。うまくいくかどうかは別として、同窓会を盛り上げていくために新しい試みにも色々挑戦しているところです。関西・関東地区の同窓会もさらに活性化してもらいたいという思いから、進路が関西・関東地区に決まった生徒に声掛けを行うようにしております。先日、該当生徒に集まってもらい、その趣旨とこちらの思いと同窓会の日程を説明し、名簿作成にも協力してもらいました。これを継続的に続けていき、軌道に乗せることができたらいいなと思っております。



↑ 高校2年当時のソフトテニス部で京都総体(福知山市)に出場時の写真。下段左から2番目が筆者。

若手の層をしっかりと築いて関西・関東地区の同窓会が更に盛り上がっていくことが現在の私の願いです。今後とも同窓会へのご協力をよろしくお願いたします。皆様方のご健康と関西地区同窓会の今後のますますの発展を祈念しております。

鹿児島高等学校 関西地区同窓会 絆

岩崎通信工業株式会社

代表取締役

岩崎 春行

昭和41年卒

硬式野球部出身 宝塚在住

同窓会関係

関西同窓会

関西同窓会 参加のきっかけ

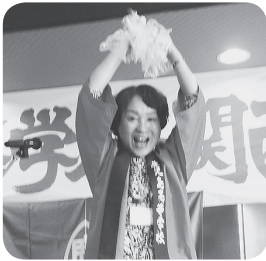
昭和四十二年卒 伊東 祐知

鹿高、大学卒業として神戸の会社に就職し、同窓会への誘いがあっても一度も参加しなかった私が同級生のT君から飲みに行こうと誘われたのが参加のきっかけとなりました。鹿児島料理の「こづる」につれていかれ、そこで飯田会長と会う羽目になり、高校時代の昔話に盛り上がりました。その日以降、「鹿高連絡」の色

中津曲貞理事長の挨拶



中うわ〜優勝!!



↑準優勝

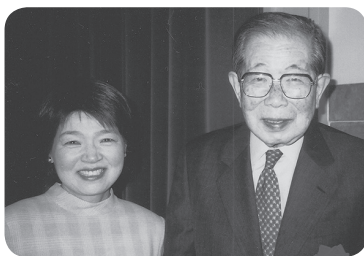


んな行事のメールが届くようになり参加の誘いを頂きました。なかなか踏ん切りがつかず断ってききましたが、今年の同窓会にT君も参加するので一緒に行こうと誘われ初めて参加しました。会場で指定の席に着き誰か他に同年の卒業生がいなかた捜しましたが見当たらず少し残念でした。同じテーブルの四十年卒の方々と、鹿高の思い出とか故郷のこと等で会話が弾み楽しく過ごすことができました。さらに今回は、学園の理事長と数人の先生も参加され同窓生の方々と昔話におおいに盛り上がりましておりました。会場で郷土の特産品の販売もあり、終わりに皆様おはら節を踊ったりして普通の同窓会と違う趣があり楽しく過ごさせて頂きました。また次回も都合がつけば参加したいと思っております。

サプライズの 初めての同窓会

昭和四十年卒 増野 厚美

鹿児島高等学校の同窓会新聞を送っていただけ程に、楽しかった学生時代が思い出され一度行って見たいけど...と思いつつも誰も知った人のいない同窓会に行く勇気がありませんでした。一昨年指宿の弟が京セラドームで開催される「かごしまファンデー」に初めて出店することになり、私たち夫婦もその店を手伝うことになりました。同窓会出欠票にその旨を書いて「出席」で返信しました。日程が近づくとや



増野さん
(医学博士 日野原重明先生と)

やかに練り踊るあの光景が、今も明るく楽しかった思い出として残っています。会長様始め幹事の方々本当にお世話になりました。有難うございました。

はり勇気がなくなると出席を断念してしまいました。そう言う状況の中、ファンデー当日会長様始め幹事の方が弟の店を探し訪ねて来て下さったのです。本当に胸がいっぱいになり、とてもありがたく思いました。このようなことがあり今年こそはと勇気を出して同窓会に参加させていただくことになりました。でもやはり当日になると、友人もなく心もとなかったのですが心を決めて出かけました。ホテルの喫茶店に一歩足を踏み入れたその時です。「あら、どうしてここに！」二人は目を合わし：口は開いたままだったと思います。岸和田に住んでいる私は、市の健康体操クラブに入っておりそのクラブでいつもお会いし、それに加え「かごしまファンデー」でも「加治木饅頭」の販売のお手伝いに行っておられてお会いしていました。「まあ、まさか高校が一緒だったとはネ」。本当に縁は異なるものをつくづく思いました。学年もクラスも違う同窓会ではありませんが、皆様の温かい雰囲気の中で同じ高校の出身というだけでこんなにも打ちとけられて、そして思いもかけないまさかの出会い、これが同窓会なのですネ。会の後半では「おはら節」の音頭に合わせて会場の中を、足もとも軽く

偶然な出会い

昭和四十五年卒 日高秀昭

私と関西同窓会との出会いは本当に偶然でした。三年前、家族とかがしまファンデーを見に京セラドームを訪れたときの事。目の前を赤い法被姿の女性達。背中には「鹿高」の校章？意を決し尋ねると「鹿高関西同窓会」のメンバーの方々だったのです。すぐ入会手続きをしました。只、仕事の都合など紆余曲折があり、今年の四月念願の初参加となりました。

卒業して四十七年、連絡を取り合える恩師も少なく、担任の吐師先生、陸上部顧問の川上良明先生、古関(旧姓高橋)律子先生だけになり寂しくなりました。

更に母校の事、多くの級友の事、「今どうなっ



↑初めての参加者



↑食事始まりました



↑心軽やか



↑心は高校3年生



↑私も心は高校3年生

ているのかな」「皆どうしているのかな」気にはしつつも、只々時流に身を任せるだけの歳月でしたので、会場に一步足を踏み入れた時のあの身震いする感動は忘れることができません。それは紛れもなく「故郷かごしま」でしたね。その上、先輩諸姉兄に温かく迎えていただき、津曲理事長、徳丸校長とも歓談させていただきました。同年卒の玉利さん、森山さんが同じテープだったのは心強かったです。

当時は男女別クラスが当たり前で、当然面識はなかったのですが、遠い学園生活に思いを馳せ楽しく談笑できました。心残りは全員の踊りの輪に加われなかったこと、「焼酎天国Ⅱ」練習して次にお会いする時は必ず「踊ります」。それと、本部同窓会、四十五年卒G組同窓会への参加を当面の目標として頑張るつもりです。

最後にこの会の運営に献身的に活動されている役員の方々にお礼を申しあげますと共に、この会が永く続けられることを願っております。

平成二十八年十二月 記

鹿高野球部OBが 甲子園に

昭和三十三年卒 若松 東洋男

十一月六日鹿高野球OBチームの応援に妻と二人で行きました。久しぶりの鹿児島弁で行き交う声援に酔いしれた次第です。その後、近くの飲食店で本部同窓会会長の淵村さん始め応援に駆け付けた方達とお話できて、楽しい一時を過ごすことができました。

同窓会会長の淵村さんは西田小学校 城西中学校そして鹿児島高校の卒業と言う事をここで知り、子供の時からずっと同窓生であったことにびっくりしました。OB野球チームの甲子園出場がまさかの出会いを作ってくれことを思うと、感激もひとしおです。この様な機会を関西同窓会の皆さんの尽力で作って下さった事に感謝いたします。また、会える機会が有る事楽しみにしております。



阪神甲子園球場

在学中の校訓は何

(前編)

鹿児島高等学校 前校長

上村 国博



同窓生の皆さんの在学中の校訓はなんでしたか？今回は鹿児島高校の校訓について書いてみたいと思います。

過日、故海江田先生に「校訓は就任した校長が掲げてよいもの、私は若松校長の校訓を引き継ぎます！」と言われたことは、校訓は代々引き継ぐべきものと考えていた私にとって衝撃的な言葉でした。

創設者 津曲貞助先生は、大正十一年十二月十二日に建学の趣旨を発表され、続いて教育目標を発表されました。それは次の七項目でした。

- 一、自学自習の習慣を養わんとす。依頼心を退け、独立自学の精神を養わんとす。
- 二、自主・独立・真の自由に徹底せしめんとす。
- 三、研究的・進歩的頭脳を造成せんとす。
- 四、義務遂行の念を養わんとす。
- 五、官僚的気風を退け、立憲自治を基調とする民衆的精神を訓練せんとす。
- 六、画一的方法を退け、個性に適合せる個別的取り扱い重視し、天賦の才能を伸長せんとす。
- 七、人格教育に重き置き、操守強固にして、熟誠能感・生動独創の力を啓発せんとす。

大正十二年四月、第一高等女学校校長であった屋代熊太郎先生は津曲貞助先生に請われて鹿児島高等女学校の初代校長に就任しました。屋代校長は厳格な先生で「良妻・賢母・慈姑」育成のため「強く・正しく・明るく」を教育目標に掲げました。

昭和四年四月、第一中学校教頭であった村松吉之助先生は鹿児島中学校初代校長に就任し、一中・二中に負けない鹿中生育成のため「努力に勝る天才なし」(努力主義)を教育目標に掲げました。

鹿高女第二二代校長の郡山淳先生、鹿中第二代・三代校長の緒方重人・辛島政雄先生はそれぞれ先輩校長の教育目標を受け継がれたと思います。

(続きは次号に掲載いたします。)

お食事処

和了

山中 美和子
(鹿児島高等学校 昭和57年卒)

鹿児島市西田2丁目11-2
TEL : 099-257-5081



ホテルユニオン

JALとANAの宿泊パックでも
ホテルユニオンをご利用いただけます

52年普通科卒業 淵 村 文一郎

ホテルユニオン

〒890-0046 鹿児島市西田 2-12-34 FAX 099-256-9729

099-253-5800
<http://www.union-h.co.jp>



大仏と

「浮かれ女」に

思いを馳せて

昭和三十五年卒 宮里尚治



なら情緒ある季節の移ろいを愛でることや「過去に学ぶ」と云う歴史の刺激的な体験を楽しむことができることである。今回は私が所属している「歴史クラブ」での思いを綴りたい。

(一) 東大寺(奈良市)

東大寺と云えば大仏殿との浅はかな知識しかない者にとつては、今まで遠巻きにしか見たことのない東塔院跡の発掘現場に立ったことで熾烈な興味をそそられた。東大寺に二基あったうちの東塔跡は奈良時代に創建された七重塔で平重衡しげひらによって焼かれ、鎌倉時代に復興したが南北朝時代に雷火により焼失した。そして現場は基壇や心礎周辺



東大寺 境内図 (一部)



の確認階段踏石の一部検出、踏石が焼け焦げているなどなど：「土中に残された遺跡と出土する様々な資料



東大寺 東塔跡

を手掛かりに人間の営みを復元し歴史を構築する」考古学者の場面をかいま見た。更に大仏殿の大仏は二度の被災にもかかわらず補修され、十五mの高さから平穏と安らぎに加え全ての民衆に平等に幸せを授け慈しみに満ちた優しい姿は、拝む者の心の奥へ記憶の彼方へと響いた。

(二) 和泉式部宮(大阪堺市)とその墓(京都木津川市)

学生時代に憧れた、多くの男性を惹きつけた艶やかな美貌の？恋多き女、和泉式部の宮に立ち寄ったのは心に残った。多くの貴人との恋愛遍歴で「浮かれ女」と伝えられた女性ではあるが、歌は素晴らしい。和泉式部の一句「黒髪のみだれもしらすうちふせばまづかきやりし人ぞ恋しき」なんとも官能的でなまなましい響きは私の忘却のあなたにある青春時代を彷彿させる。しかし墓は兵庫 長野 佐賀など点在しているが、訪れた木津川市では建屋の近くの片隅でひっそりと祀られていて、なんだか淋しい。

さて今は恋の道行きならぬ老いの道行きに耐えるためにも、信頼と心の触れ合いのある同窓生との交流や、試練の歴史とそれから得られる知恵を学ぶためにも現地見学を更に続けるつもりである。



和泉式部墓

株式会社 からく



鹿児島県産品の販売ならお任せ下さい！
各地域や、同窓会などの催しの際に
「故郷の味」を出張販売致します！

◆お問合せ：080-3810-3751 担当：慶ケイ
大阪府中央区徳井町1-2-14

にっこり電器



エコ・太陽光・増改工事
家電一式

本部 〒532-0001 大阪市淀川区十八条2-6-1

伊荻州一 (昭和32年卒業 H組)

携帯 090-1487-8762

にっこり電器 本店 石川社長 090-4498-9051

にっこり電器 寝屋川店 角野社長 090-8820-7020

にっこり電器 ウイング店 南社長 090-1908-5364

2017

第13回

熊本震災復興支援

4/16 (日) 『関西かごしまファンデー』開催

(主催 関西鹿児島県人会総連合会)

4月16日(日) 第13回『関西かごしまファンデー』が開催されます。

日時 2017年4月16日(日)
10時~17時(9時開場)

場所 京セラドーム大阪
来場目標 4万人以上
(昨年27年は3万6千人の参加でした。)

入場券 前売り1,000円(当日1,500円)
小学生以下無料

- イベント
- ① 郷土物産・観光展示(焼酎コーナー)
 - ② 芸能大会
(原田悠里・島津悦子・西田あい・大城バネサ 他多数)
 - ③ おはら祭り(全員参加の総踊り)
 - ④ 子供遊園コーナー

豪華ゲスト
多数!



原田 悠里
(熊本県天草市)



島津 悦子
(鹿児島県 南大隈町)



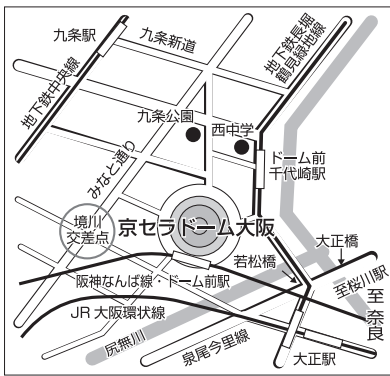
西田 あい
(鹿児島県 始良市)



大城バネサ
(岐阜県鹿児島県人会 推奨)



我が同窓会も、
当日受付業務を手伝
います。ご家族近所
の皆さん知人友人の方
お誘いの上ご来場
下さい。



申し込み・お問い合わせ

鹿児島高校関西地区同窓会 事務局：飯田 一 憲
 電話・FAX：0797-81-6527
 携帯：090-3994-7570
 E-メール：kawamono_iida@gaia.eonet.ne.jp

平成28年にご寄付を頂いた方の報告

卒業生の皆様から同窓会運営資金としてご寄付を頂きました。また前校長先生からも昨年に続き頂戴しました。有難うございました。合計額は179,588円でした。新聞発行などの費用や同窓会活動の前向きで無駄のない使い方をいたします。会の永續の為に引き続き皆様のご協力をお願い致します。(平成28年1月~平成28年12月集計)
(順不同、敬称略、カッコ内は組)

《振込で頂いた方》

- 鹿中 20年卒
竹内 正郎
- 鹿高
昭和27年卒
大山 洋(乙)
- 昭和30年卒
今田 正稔(C)
窪田 倫子(D)
田中 幸子(D)
- 昭和32年卒
伊荻 州一(H)
水島 清子(C)
丸太 和子(C)
上田 清照(A)
春日 絹子(C)
武東 春子(C)
右田 乗弘(B)
- 昭和33年卒
濱田 勝盛(A)
若松 東洋男(B)
里 教子(F)
徳留 義弘(F)
比嘉 サチ子(F)
- 昭和34年卒
紀 美恵子(E)
西田 誠太郎(H)
横路 肇和(D)
藤田 みゆき(A)
- 昭和35年卒
岩元 俊弘(H)
宮里 尚治(A)
須崎 孝雄(B)
川上 久子(D)
飯田 一憲(D)
満尾 貞昭(B)
畠中 四郎(H)

- 平中 昌子(C)
小島 リツ子(G)
木場 恵子(A)
- 昭和37年卒
西口 富美子(G)
山元 義久(F)
名倉 喜久(A)
- 昭和38年卒
辰巳 昭子(E)
伊藤 和子(E)
松下 香代(A)
水間 亮子(A)
- 昭和39年卒
田代 忠雄(A)
- 昭和40年卒
増野 厚美(F)
- 昭和41年卒
岩崎 春行(C)

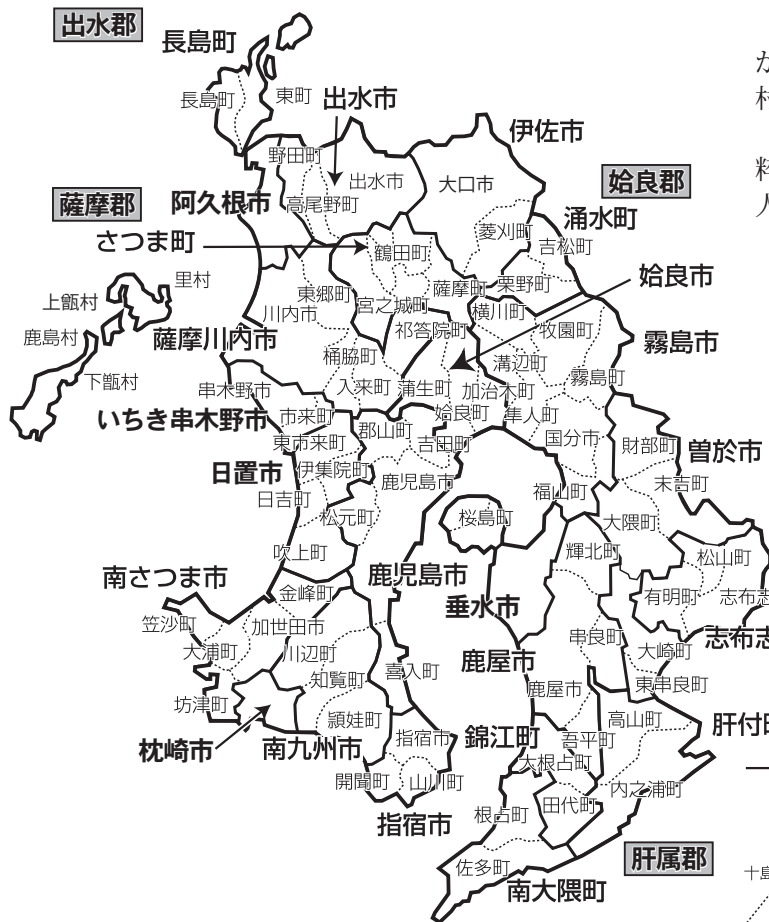
- 昭和42年卒
田中 増雄(C)
- 昭和43年卒
竹之内 一枝(K)
- 昭和44年卒
境 雅子(R)
濱田 あけみ(A)
井高 逸美(C)
数内 洋子(K)
- 昭和45年卒
日高 秀昭(G)
- 昭和46年卒
入江 明子(7)
南 昭(3)
- 昭和47年卒
相川 春代(9)
- 昭和48年卒
園原 信行(6)
田渕 律子(3)

- 昭和49年卒
小寺 隆(9)
- 昭和59年卒
川迫 剛(2)
- 平成11年卒
宅間 博一(3)
- 平成16年卒
高橋 ゆりえ(普)
(山形市在)

《現金で頂いた方》

- 前校長
上村 國博
- 昭和35年卒
田中 賀代子(E)
有園 美智子(F)
原 京子(G)
- 昭和40年卒
岩川 シゲミ(H)
中台 美代子(H)
- 昭和42年卒
上之園 志津枝(H)
- 昭和30年卒
塩釜 龍造(C)
高橋 由紀子(A)
- 昭和32年卒
網屋 博利(F)
宮園 政俊(F)
- 昭和33年卒
末廣 良子(D)
黒岩 俊六(H)

ふる里の市町村の人口推移



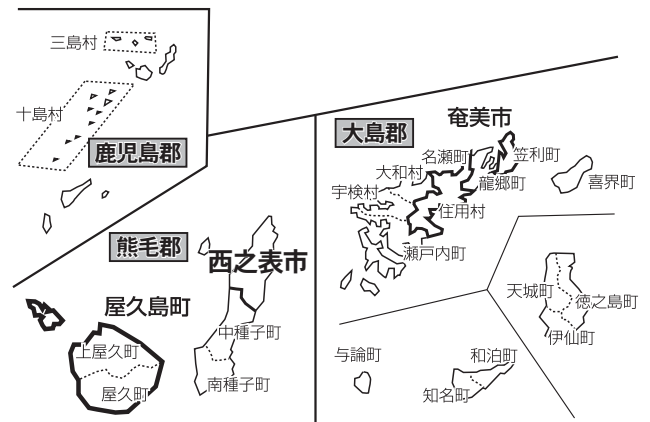
「行財政基盤強化」などの目的のため、平成16年から22年までを要した「平成の大合併」による市町村の人口はどのように推移しているのでしょうか。

最新の国勢調査をもとに必要と思われる箇所を抜粋してみました。

人口減少に傾いている様子が見て取れるようです。

- 平成27年10月1日現在の鹿児島県の人口(確定数)は1,648,177人
- これまでの戦後最少人口である平成22年の1,706,242人から58,065人減少(平成22年から3.4%減。年平均0.68%減)
- 鹿児島県人口は全国24位 男性773,061人(46.9%)、女性875,116人(53.1%)。女性の方が10万2千人多く、人口性比(女性100人に対する男性の数)は、平成22年の87.6から88.3と0.7ポイント上昇している。

{全国の人口は1億2709万4745人(平成27年10月1日現在) 大正9年の調査開始以来、初めて減少している}



この資料作成に当たり、鹿児島県大阪事務所の
ふるさと交流課長 西亮吉さまに絶大なるご協力を頂きました

市町村	人口(人)		増減率(%)
	平成17年※ (合併当時)	平成27年(最新国勢調査)	
鹿児島市	604,367	599,814	△ 0.8
鹿屋市	106,208	103,608	△ 2.4
枕崎市	25,150	22,046	△ 12.3
阿久根市	25,072	21,198	△ 15.5
出水市	57,907	53,758	△ 7.2
指宿市	46,822	41,831	△ 10.7
西之表市	18,198	15,967	△ 12.3
垂水市	18,928	15,520	△ 18.0
薩摩川内市	102,370	96,076	△ 6.1
日置市	52,411	49,244	△ 6.0
曾於市	42,287	36,557	△ 13.6
霧島市	127,309	125,857	△ 1.1
いちき串木野市	32,993	29,282	△ 11.2
南さつま市	41,677	35,439	△ 15.0
志布志市	34,770	31,479	△ 9.5
奄美市	49,617	43,156	△ 13.0

市町村	人口(人)		増減率(%)
	平成17年※ (合併当時)	平成27年(最新国勢調査)	
南九州市	42,191	36,352	△ 13.8
伊佐市	31,499	26,810	△ 14.9
始良市	74,840	75,173	0.4
鹿児島郡	1,135	1,163	2.5
薩摩郡	25,688	22,400	△ 12.8
出水郡	11,958	10,431	△ 12.8
始良郡	12,566	10,327	△ 17.8
曾於郡	15,303	13,241	△ 13.5
肝属郡	45,341	37,659	△ 16.9
熊毛郡	29,706	26,793	△ 9.8
大島郡	76,866	66,991	△ 12.8

※ 合併は平成16年から22年に行われましたが、サンプルとして合併開始から1年後の人口を挙げておきます。
右の合併完了後5年経過した平成27年の人口と比較してみてください。減少していない市町村がわずかだとわかります。

お知らせコーナー 29年鹿児島関係行事イベント

- ・曲水の宴 4月9日(日) 鹿児島市仙巖園(仙巖園 099-247-1551)
- ・関西かごしまファンデー 4月16日(日) 京セラドーム大阪 10時～ (詳しくは10ページをご覧ください。)
- ・鹿児島高等学校関西地区同窓会 4月23日(日) **大阪キャッスルホテル 錦城閣 (0797-81-6527 飯田)**
- ・薩摩義士顕彰春季祭 4月25日(水) 岐阜県海津市(治水神社 0584-54-5928) *県人会で募集・大阪からバス
- ・吹上浜砂の祭典 5月3日(水)～31日(水)(8日は休園)
南さつま市加世田(南さつま市役所 0993-53-2111)
- ・渋谷・鹿児島おはら祭り 5月21日(日) 東京渋谷道玄坂 13時総踊り
(渋谷・鹿児島おはら祭り運営委員会 03-3373-7381)
- ・せつべとべ 6月3日(土) 日吉町の八幡神社・吉利鬼丸神社(099-292-2111 日吉支所)
- ・鹿児島神宮 御田植祭 6月4日(日) 0995-42-0020 (鹿児島神宮)
- ・新田神社お田植え祭り 6月11日(日) 『宮内奴振踊り』の奉納 薩摩川内市(新田神社 0996-22-4722)
- ・くも合戦 6月18日(日) 加治木町福祉センター (0995-62-2111 加治木総合支所地域振興課)
- ・曾我どんの傘焼き 7月末(未定)夕方 高麗町甲突川河畔 (099-805-7203 総務企画部総務企画課)
- ・市来の七夕踊(重要無形民俗文化財) 8月6日(日) いちき串木野市大里地区(0996-21-5113 いちき串木野市文化振興課)
- ・鹿児島高等学校同窓会 7月22日(土) **鹿児島サンロイヤルホテル (099-253-2020)**
- ・川内川花火大会 8月16日(水) 川内川 開戸橋下流左岸 (0996-22-2267 川内商工会議所業務課)
- ・かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会 8月18日(土) 鹿児島港本港区 (099-216-1327 鹿児島市観光振興課)
- ・種子島鉄砲まつり 8月20日(日) 西表市街地一円 (0997-22-1111 西之表市経済観光課)
- ・金吾様踊り島津歳久公を祭る 9月17日(日)(予定) さつま町中津川の大神神社 (0996-53-1111 商工観光課)
- ・川内大綱引 9月22日(金) 国道3号線、大小路町 (0996-21-1851 川内大綱引保存会)
- ・鹿児島高等学校北海道地区同窓会 9月16日(土) **野暮天(札幌すすきの) (北海道にお住まいの方にお知らせください)
011-752-7350 北海道同窓会会長 山下様**
- ・セゴドンのエンコ(遠足) 9月23日(土) 099-247-6076 (南洲神社)
- ・大住隼人舞 10月14日(土) 京都府京田辺市/月読神社 県同窓会で訪問を計画
(宮廷に仕えた大隅隼人が舞い現在に伝わる)
- ・ほげどん 南さつま市坊津 10月21日・22日(土・日) 八坂神社 (南さつま市役所 0993-53-2111)
- ・鹿児島高等学校関東同窓会 10月22日(日) **喜山倶楽部 03-3262-7661 (東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 日本教育会館)**
- ・妙円寺詣り 10月22日(日) 伊集院駅から徒歩5分 (099-273-2111 日置市商工観光課)
- ・薩摩義士顕彰秋季祭 10月25日(水) 治水神社) 0584-54-5928 岐阜県海津市 *県人会で募集・大阪からバス
- ・小京都ふるさと祭 10月29日(日) 知覧平和公園 (0993-83-2511 南九州市商工観光課)
- ・おはら祭り 11月2日(木)～3日(祝) 市内天文館地区一帯 (099-216-1327 鹿児島市観光振興課内)
- ・弥五郎どんまつり 11月3日(祝) 大隅町 (0986-76-8808 曾於市市役所経済課)
- ・美山窯元まつり 11月3日(祝)～11月5日(日) 東市来町美山一帯 (099-274-2111 日置市東市来支所)
- ・曾木の滝公園もみじ祭り 11月23日(祝) 曾木の滝公園 (0995-22-1111 大口市地域振興課)
- ・関西かごしま焼酎祭り 11月25日(土) 尼崎中小企業センター 1F (鹿・県人会総連合会 075-213-2663)
- ・第36回龍門司焼陶器祭 12月7日(木)～9日(土)
龍門司焼窯元 加治木小山田 (0995-62-2549 龍門司焼企業組合)

☆ 行事の日程については、各自確認してご参加ください。

編集後記

協賛広告や運営寄付を頂きまして、十八号新聞をお届けする事が出来ました。昨年とは高野球OBチームが甲子園に来てくれました。この同窓会の設立のきっかけの一つに、球児の甲子園出場応援の為に、球児の甲子園出場応援の為に、球児の甲子園への憧れは、年を経ても変わらないのでしょうか。応援に駆けつけ方、寄付を頂いた方、ここを借りましてお礼申し上げます。今度はぜひ高校球児の活躍を応援できるように期待しています。

皆様お忙しい中ご寄稿頂きました。また、桜島の末吉様桜島北岳の写真とコメント頂きました。皆様のご協力で行けています。有難うございました。

《お願い》

関西地区で、クラス会あるいは卒年同窓会を開催される時は事務局に連絡下さい。取材にお伺いします。

●鹿児島高等学校関西地区同窓会

《事務局》 飯田一憲
TEL/FAX:0797-81-6527
携帯電話:090-3994-7570
e-mail:kawamono_iida@gaia.eonet.ne.jp
※メールアドレスが変更になりました。ご注意ください！

●鹿児島高等学校関東地区同窓会

《事務局》
事務局長 藤本宗功
TEL/FAX:04-7139-1112
e-mail:fum-munekatsu@jcom.home.ne.jp

●鹿児島高等学校同窓会本部

《事務局》
鹿児島市薬師 1-21-9
担当:神園隆志
電話:099-255-3211
FAX:099-258-0080

●鹿児島高等学校北海道地区同窓会

《事務局》山下清行
電話/Fax:011-752-7350

鹿児島高等学校のホームページから、「NEWS一覧を見る」(ページ右上の緑の吹き出し)をクリックして、「ニュース&トピックス」のページへ。ニュース欄上部の「記事の絞り込み」から「卒業生(同窓会)の皆様へ」を選択してください。同窓会関連のニュースがご覧になれます。

⇨ 鹿児島高校ホームページ <http://www.kagoshima-h.ed.jp/>